

みんなで作る 紫金山公園プロジェクト

もっとステキな公園にするために
みんなで一緒に考えてみませんか？



ワークショップ (第2回)

2024年2月18日(日) 10:00~



本日のプログラム

10:00～	15分	1.前回の振り返りなど
10:15～	15分	2.今回のワークショップの進め方
10:30～	80分	3.グループワーク ・「してみたいことシート」の記入 ・各グループで意見を集約、整理 ・他のグループと意見を共有
11:50～	10分	4.総括・取りまとめ

- ・ 申し込まいただいた方々
- ・ 紫金山公園に関係する団体に所属する方

主催：吹田市土木部公園みどり室

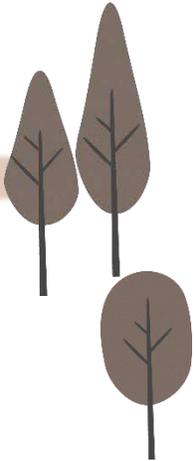
アドバイザー：大藪 崇司先生（兵庫県立淡路景観園芸学校）

オブザーバー

- ・ 吹田市立博物館
- ・ NEXCO西日本
- ・ 大阪府茨木土木事務所

ファシリテーター

- ・ 淡路景観園芸学校の学生の皆さん
- ・ 総合調査設計



魅力向上 とは

ゼロベースで公園を作り直すのではなく、現状の「歴史・民俗の伝承、自然環境の保全」という公園の特性を踏まえ、一層の魅力向上を図る

対象

紫金山公園全域

目的

市民と行政の対話、市民相互の対話により相互理解を深める

ニーズ調査等では把握できなかった、よりきめ細かな意見をお聞きします。

※参加者全員の意見を1つにまとめるものではありませんので、自由にご意見ください。
※全ての意見を「目指すべき姿（素案）」に反映するものではありませんので、ご理解ください。

目標

紫金山公園の「目指すべき姿（素案）」の作成

素案をもとに、これまで市が行った調査（公園利用者数調査、ニーズ調査、サウンディング型市場調査）等を踏まえ、市が総合的に検討して紫金山公園の理念や目標像を示めす「目指すべき姿（案）」を作成します。

その後、案についての説明会と意見募集（パブコメ）を行い、広く意見を拝聴した上で、市が最終的に「目指すべき姿」としてとりまとめます。

留意事項

- ①「目指すべき姿（素案）」は具体的な施設内容等を描くものではなく、理念や目標像を示すものです。
- ②博物館エリアや釈迦が池の区域は原則変更しません。

①概要

所在地、面積、開設年月、施設など

②課題

(例)施設の老朽化、園内の回遊性、環境保全など

③理念

目指すべき姿を印象づける簡潔な言葉

CREATE PARK LIFE

～「水辺の森×スポーツ×地域交流」みんなで作ろう 中の島 パークライフ～
(例:中の島公園)

④目標

目標とする形をいくつかの視点から簡潔に示す

つながりを実感できる
暮らしを実現！

緑豊かでうるおいのある
都市生活を実現！

個性と活力のある
都市づくりを実現！

(例:中の島公園)

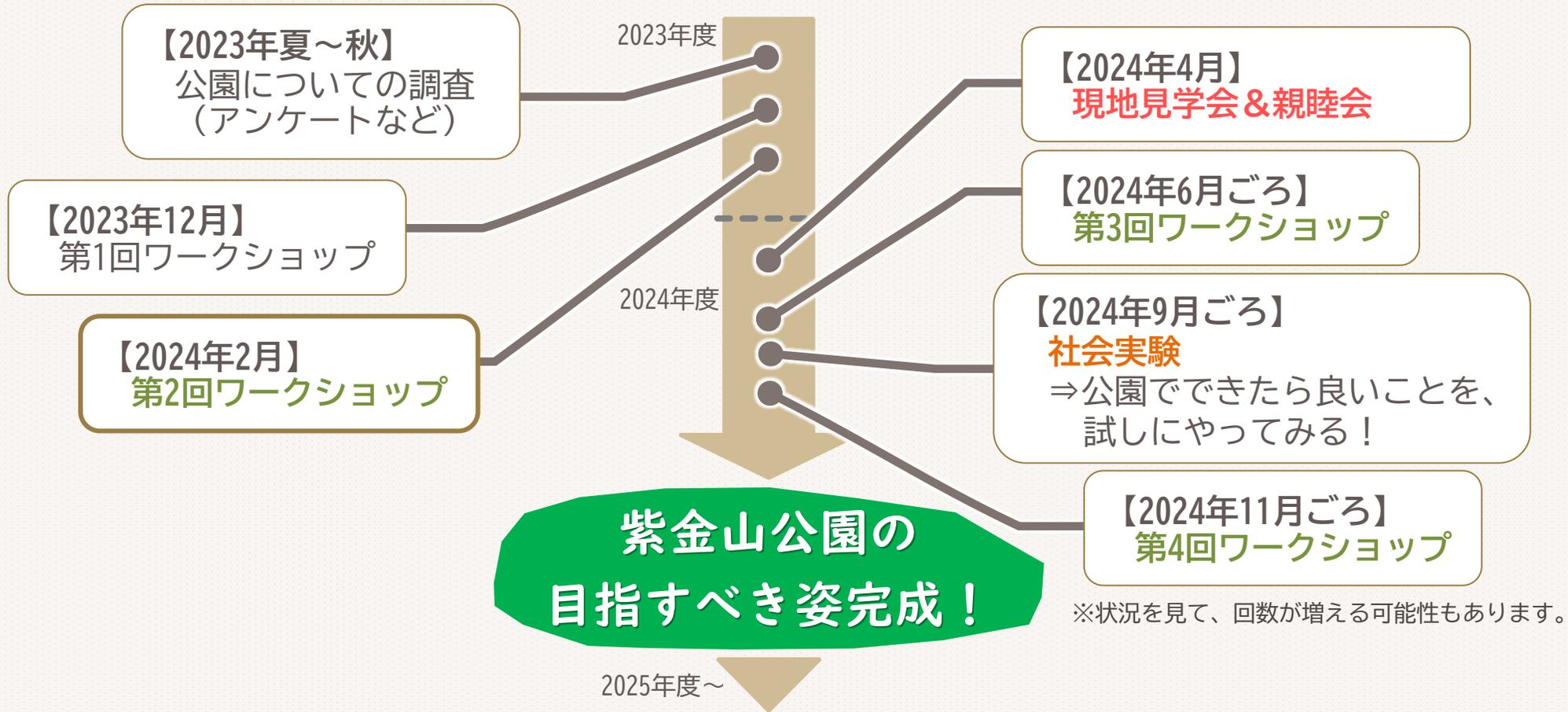
⑤魅力向上イメージ



⑥ゾーン別運営方針



今後のスケジュール(案)



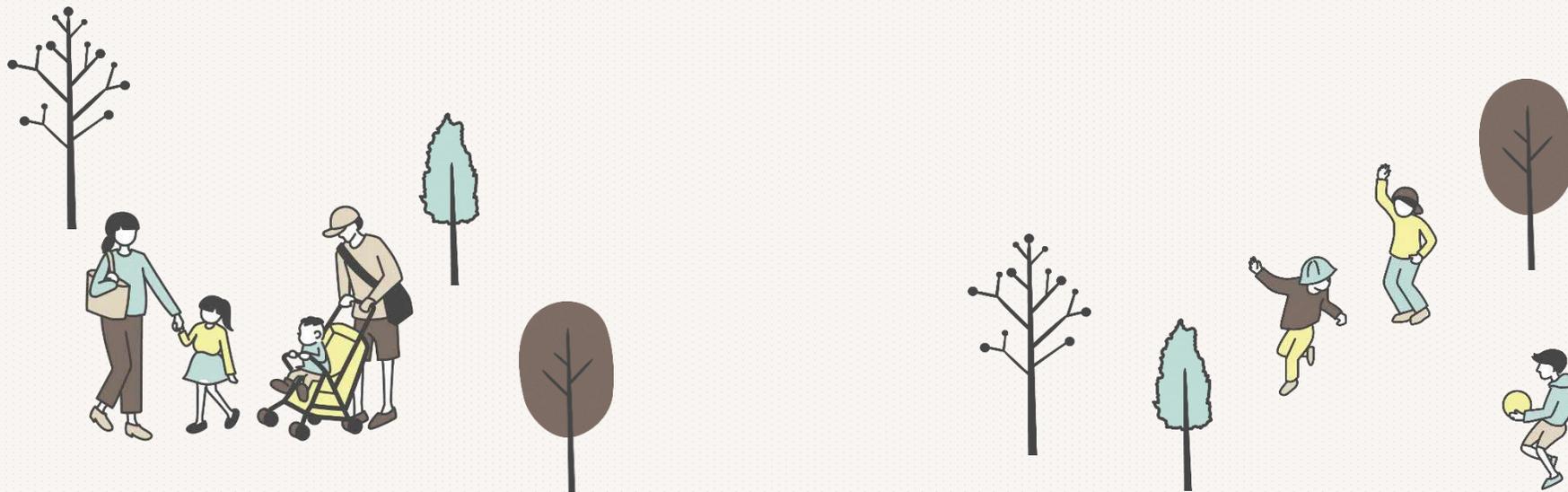
- 「目指すべき姿」を踏まえて
- 再整備に向けて必要な設計・工事など
 - 紫金山公園の魅力を高めるさまざまな取組

みんなで作る 紫金山公園プロジェクト

もっとステキな公園にするために
みんなで一緒に考えてみませんか？



第1回ワークショップの振り返り



前回のワークショップについて

前回のワークショップでは、「**みらい**」の紫金山公園を見据えて

「今の公園の魅力」「変えたいこと」「してみたいこと」「あれば良いもの」

について議論をしていただきました

既存資源

自然

歴史・
文化

防災

空間・
居場所

利用者の行動

憩い

保全

遊び

散歩

学び

イベント

健康
運動

交流

10～20年後の「みらい」を見据えて

①今の公園の魅力

②変えたいこと
(問題の解消)

③してみたいこと
(利用、活動)

④あれば良いもの
(機能、空間、もの)

前回のワークショップについて

- ・実施日：令和5年12月16日
- ・参加人数：54名（うちお子さん2名）

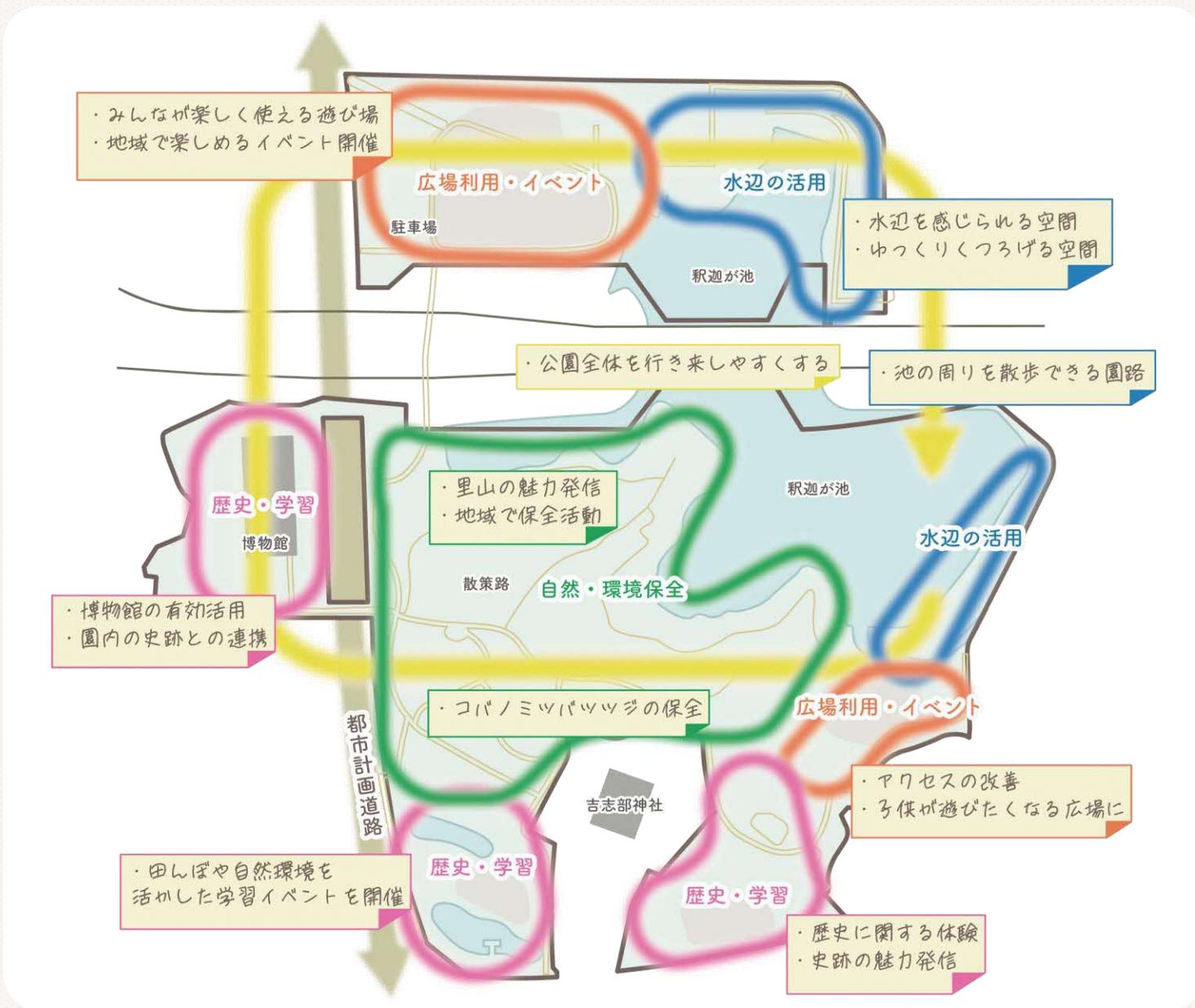


いただいた意見

自然	<ul style="list-style-type: none">●いろいろなどんぐりの木、コバノミツバツツジ、桜、たくさんの野鳥等、季節ごとの豊かな自然が魅力●自然の魅力を高めたり、自然の中で遊べるようにできたら良い →コナラやくヌギ等の実のなる植物を植える →木の名前の札をつける →危険なところの解消 →広場における外来種の対策●釈迦ヶ池の水辺が感じられると良い →釈迦ヶ池が見えるように整備する●貴重な里山中心の公園として保全していきたい →林・水辺・草原・田んぼがそろっている →子供と一緒に里山や水辺を体験できる場所●自然の魅力を伝えるものが必要●自然共生サイトへ登録●都市計画道路がどのように通るかで公園の姿が変わる →自然環境への影響が少ない方向へアピールが必要
公園施設	<ul style="list-style-type: none">●公園内のトイレが古くなっているので、改修してバリアフリーにしてほしい●遊び場がもっと良くなったら良い →うんてい、水遊び、滑り台、アスレチックエリア●休憩できる場所があったら良い →日かげ、あずまや、自動販売機●オープンで多世代が集まって交流できる場所が必要 →カフェ、集会室、地域の掲示板●駐車場が広くて無料なのが良い●駐車場が無料なのはもったいないのでコインパーキングにしたらどうか●老朽化した場所の修繕が必要 →崩れた石垣など●博物館に展望台を設け、吹田市を一望できるようにしてみたらどうか？

歴史	<ul style="list-style-type: none">●吉志部神社が近くにあるのが魅力●歴史や民俗の伝承が伝承されてきた場所 →歴史を体験できる取り組みがあると良い●史跡に関する案内が分かりにくい →史跡を説明する看板があったり、案内する人がいると良い●博物館があるが、あまり利用されていないので有効に利用できると良い →バックヤードツアー、公園内の史跡との連携、学校との連携●ピンク火山灰層を保全してほしい
利用	<ul style="list-style-type: none">●世代間の交流ができるような、いろんなイベントを行いたい●ゆっくりできる場所があると良い●スポーツやアクティビティを楽しめる場所があると良い●走り回ったり、ボールでも遊べる広い場所が魅力 →「遊べる」と「憩える」と、「球技をする」と「そうでないところ」を分けてほしい●池があるのに、水辺で遊べる場所がない。安全に遊べる場所が欲しい →釣り堀、安全のためのフェンス●映えスポットがあると良い●誰もが移動しやすい環境や工夫が必要 →電動カート、水辺の周遊路でのアクセス改善●夜に通ると暗い場所がある。照明を増やして明るくしてほしい。 →夜も使えるようになるが、不審者が増えたり、たまり場になると困る →照明を増やすと植物への影響が心配。影響が少ないようにしてほしい。●どっちに行けば何があるか分かるような案内サインが欲しい●吹田SAと行き来できると良い●市民による活動が活発。市民も一緒に作る必要がある。ボランティアが連携したり、次世代につなげられる場があれば・・・●公園のPRができていない。情報発信が必要

公園の使い方のイメージ



公園魅力向上に必要なポイント

いただいた意見から公園魅力向上に必要なポイントを整理しました

①自然・歴史の保全

⇒公園の特徴をふまえたゾーン分けて、
自然と歴史を守りながら公園を使っていくことが必要

②誰もが安心して使える環境

⇒危ない場所や通りにくい場所を改善し、
誰もが気軽に楽しめる公園にすることが必要

③市民も一緒に作っていく公園

⇒現在行われている活動を次世代へと引き継ぎ、
市民みんなで公園を利用・管理する仕組みが必要

紫金山公園の「いま」を知る！

公園なう ～ 釈迦ヶ池～

釈迦ヶ池って何に使われてる？

⇒ 釈迦ヶ池は吹田市釈迦ヶ池土地改良区が所有・管理する農業用ため池であり、農業用水として使用しています



←40年前の
釈迦ヶ池

現在の
釈迦ヶ池→



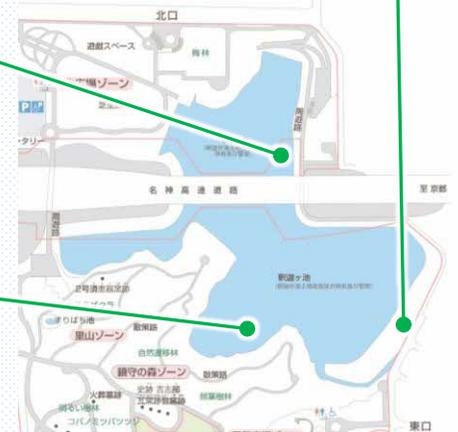
2024.02.09



2024.02.09



2024.02.09



釈迦ヶ池で問題になっていることは？

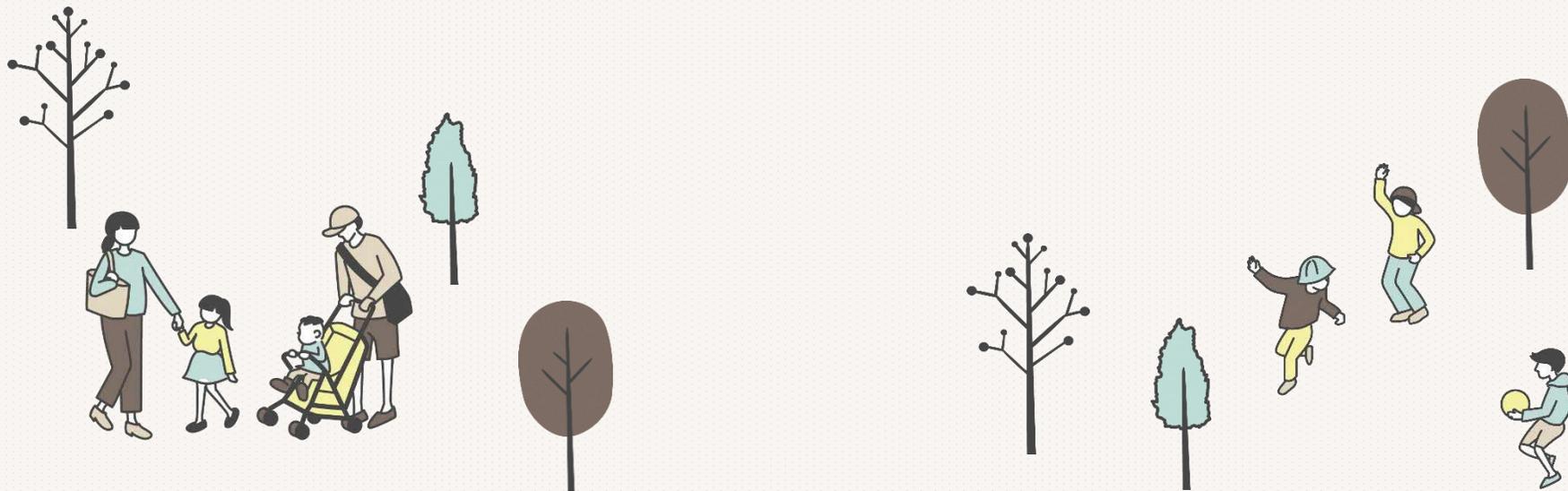
- ⇒ 農業用水として使用するにあたり、以前から池に投棄されるゴミが大きな問題となっています。
- ⇒ 池に投棄されるゴミについて、吹田市釈迦ヶ池土地改良区が毎年池全周の清掃を行っています。
- ⇒ これから公園を様々な人に利用してもらう中で、公園と隣接している釈迦ヶ池のゴミ問題が悪化しないように気を付ける必要があります。

みんなで作る 紫金山公園プロジェクト

もっとステキな公園にするために
みんなで一緒に考えてみませんか？



今回のワークショップの進め方



今回のワークショップのテーマ

〈前回のワークショップ〉

「**公園の魅力**」「**課題**」「**してみたいこと**」などについて議論



公園の使い方に関する内容

(自然の保全活動、イベントの実施など)

▶〈今回(第2回)のワークショップ〉

- ・「公園でしてみたいこと」についてもう少し深く考えてみる



〈第3回ワークショップ〉

- ・「公園でしてみたいこと」を試しにやってみるための準備を進める



〈社会実験〉

- ・「公園でしてみたいこと」を試しにやってみる



ワークショップや社会実験の結果を「紫金山公園の目指すべき姿」に反映

地域の将来を見据えた視点で、
「公園でしてみたいこと」についてもう少し深く考えてみる

●将来、紫金山公園でこんなことをしてみたい！

●将来に向けて、まずはこんなことから試したい！

⇒すぐに将来の姿を実現するのは難しい。

小さなことから始めてみる。

●どんな風に関わっていける？

⇒紫金山公園は、市民みんなで作っていくことが重要
(人任せではダメ)

⇒自分自身がどんな風に関わっていけるのかを考えてみる

「公園でしてみたいこと」の考え方

■ 「変えたいこと（課題）」から考えてみる

変えたいこと (前回の意見)	⇒将来してみたいこと	⇒試しにしてみたいこと
環境保全のボランティア の高齢化	将来も環境保全の活動を 続けたい	自然の魅力を伝えるガイドをして、いろんな人 が活動に参加するきっかけにしてみたい
博物館が有効に 利用されていない	博物館にたくさん人が 訪れるようにしたい	博物館の方に手伝ってもらって公園内や博物 館を周るツアーをしてみたい

■ 「あれば良いもの」から考えてみる

あれば良いもの (前回の意見)	⇒将来してみたいこと	⇒試しにしてみたいこと
防災の設備	災害のときの避難場所・防 災拠点として使いたい	災害を想定して防災訓練をしてみたい(炊き 出し体験など)
日かげや休憩スペース	夏場も公園で快適に過ごし たい	日かげや休憩スペースを置いてみて、夏場も 快適に過ごせるか確認したい

「してみたいこと」シートの記入例

みんなで作る
紫金山公園プロジェクト
第2回ワークショップ (2024.2.18)

自然 歴史
利用 その他

将来、紫金山公園でこんなことをしたい！こんなことができたら良い！

将来も環境保全の活動を続けたい

将来に向けて、まずは試しにこんなことをやってみよう！

自然の魅力を伝えるガイドをして、いろんな人が活動に参加するきっかけにしてみよう

いつ頃できたら良い？ (季節・時間)

緑が多い季節
春～夏

私はこんな風に
関わることができるかも・・・

ガイドとして公園の
自然を案内できる

どこできたら良い？ (○をつける)



お名前: ● ● ● ●

〈投票スペース〉

みんなで作る
紫金山公園プロジェクト
第2回ワークショップ (2024.2.18)

自然 歴史
利用 その他

将来、紫金山公園でこんなことをしたい！こんなことができたら良い！

災害の時の避難場所・防災拠点として使いたい

将来に向けて、まずは試しにこんなことをやってみよう！

災害を想定して防災訓練をしてみたい

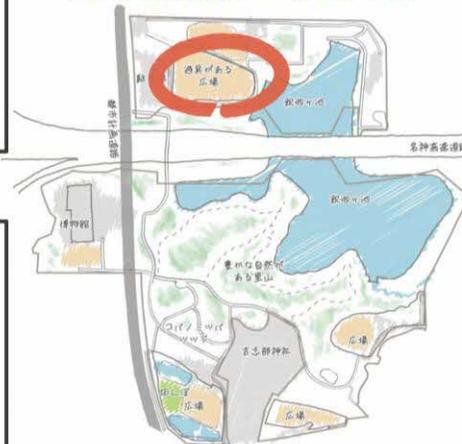
いつ頃できたら良い？ (季節・時間)

秋ごろ

私はこんな風に
関わることができるかも・・・

何ができるか分から
ないので、いろんな
人に手伝ってほしい

どこできたら良い？ (○をつける)



お名前: ■ ■ ■ ■

〈投票スペース〉

1. 「してみたいこと」シートを記入



2. 「してみたいこと」を共有 (グループで発表、意見を分類)



- 自然(環境保全、環境学習など)
- 歴史(史跡、地域の歴史、博物館など)
- 利用(イベント、遊び、防災など)
- そのほか

3. 「いいね」と思った意見に投票



- ・他の班の意見も確認
- ・全体の意見をまとめて整理

- それぞれの発言を尊重する

- 「してみたいこと」は人任せにはしない

⇒自分も参加しながら、みんなで公園を作っていく

- 思い切った意見を出してみてもOK

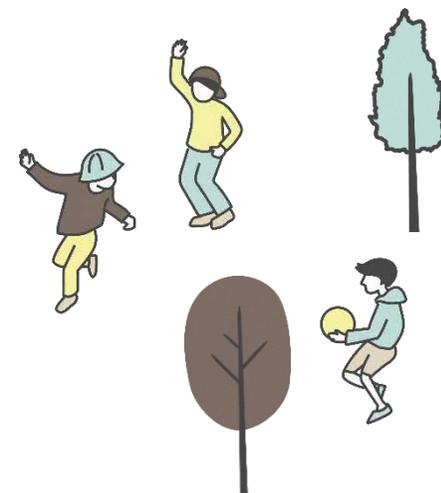
⇒実際にできるかはあとから判断

(安全面、法律、費用などの観点で実現が難しいものもある)

⇒投票が多かった意見が必ず実施できるとは限らない

- 「新しいことにチャレンジしてみる」という視点で

⇒「今までできなかったこと」や、「今の取組をより良くすること」を考えてみる



こんなこともできるかも？～企業との連携～

「地域に貢献したい！」と考えている企業が増えています



公園で「試しにやってみる」ときに手伝ってもらえるかも・・・



←社員による地域の清掃活動
(トヨタモビリティ新大阪(株))

自社の屋上農園を
幼稚園児の活動の場として提供→
(大鉄工業(株))



←吹田市との包括連携協定
(大塚製薬(株))

〈企業との連携の例〉

人



企業の社員が地域の
住民と一緒に活動

モノ



活動に必要なや資材を
提供

情報



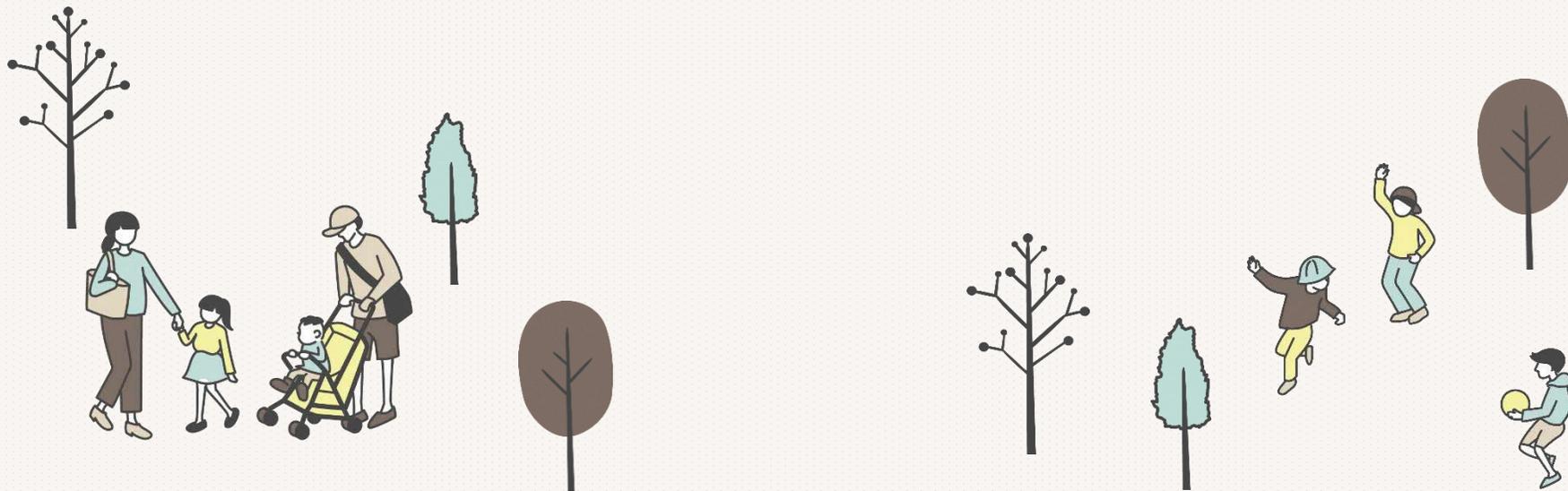
企業が持つ技術や
ノウハウを提供

みんなで作る 紫金山公園プロジェクト

もっとステキな公園にするために
みんなで一緒に考えてみませんか？



総括・取りまとめ



ふりかえりシートを
ご記入・ご提出ください。

- 「公園でしてみたいこと」のアイデア
- その他、本日のご感想など

みんなでつくる
紫金山公園プロジェクト 第2回ワークショップ (2024. 2. 18)

ふりかえりシート お名前: _____

■ワークショップで発表したもので以外で思いついた「公園でしてみたいこと」や、
ワークショップの感想などがあればお書きください。

記入面が足りない場合、裏面をご利用ください。

今後の
予定

2024年4月13日(土):現地見学会(希望者のみ)

[場所] 紫金山公園内 [時間] 午前10時～
[協力] 紫金山みどりの会・吹田市立博物館

2024年6月23日(日):第3回ワークショップ

[場所] 吹田市立博物館 [時間] 午後2時～

①博物館無料見学について

⇒ワークショップ参加者の方は、この後、
博物館を無料でご観覧いただけます！



ご希望の方は事務局スタッフ
までお声がけください

②観梅会のお知らせ

⇒博物館横の梅林では3月初旬ごろに
梅が見ごろになります
⇒**観梅会**も計画されているので興味のある方は
ぜひご参加ください！

【日時】令和6年3月10日(日)13時～

【内容】

- ・梅、桜、コバノミツバツツジに関するお話
- ・博物館横の梅林散策

【共催】紫金山みどりの会、吹田市立博物館